

災害に備えて！リーダー養成講座・避難所開設防災訓練を開催

リーダー養成講座

7月4日に町内自主防災組織を対象に、埼玉県イツモ防災インストラクターの田中緑氏による「リーダー養成講座」を開催しました。自主防災組織の意義や平時の備えに関する講演を通して、防災リーダーの役割について学びました。参加者は「地域の方たちに防災への取り組みを実践してもらえるよう、講座で学んだことを伝えていきたい」と話してくれました。

避難所開設防災訓練

7月17日に折原・鉢形地区、7月31日に男衾地区の自主防災組織を対象に、防災アドバイザーの田中章氏による「新型コロナウイルス感染症対策をふまえた避難所開設防災訓練」を開催しました。避難所における感染防止対策や感染が疑われる避難者の対応方法、災害の実例からみた自助・共助の重要性について学んだほか、風水害に備えた自分自身の行動計画であるマイ・タイムラインの作成訓練を行いました。参加者は「他人事ではなく、備え、心構えの大切さをあらためて感じました」と話してくれました。

☎自治防災課 ☎581・2121内線372)



寄居町×ブータン王国 オンライン交流を実施しました

Zoomを通じて再会

町では、東京2020オリンピックにおけるブータン王国陸上競技のホストタウンとして、同国とさまざまな交流や関連事業を行ってきました。残念ながらブータン王国陸上選手のオリンピック出場はかないませんでした。これまでのブータン王国との交流により築いてきたつながりを大切にしたいことから、ブータン王国と寄居町をオンラインで結ぶ交流事業を実施しました。

この事業では、これまでの交流事業において寄居町でホームステイをしたブータン王国陸上選手とそのホストファミリーが、Zoomを通じて再会しました。なお、今回の交流には元陸上選手の為末大氏が参加したほか、ボランティア組織の「ブータンサポーター」にも通訳として協力していただきました。

参加者の大濱さんは「久しぶりにブータンの皆さんと会えてよかったです。今後も寄居とブータンの交流が続くことを楽しみにしています」と話してくれました。

※この事業は、埼玉県ふるさと創造資金を活用しています。

☎総合政策課 ☎581・2121内線462)



横田茂男さんが聖火ランナーとして参加 東京2020オリンピック聖火リレー

7月8日に、本庄市～深谷市区間で聖火リレーが行われ、横田茂男さん(中町・深谷市内小学校長として勤務)が聖火ランナーを務められて聖火を引き継ぎました。横田さんは「子どもたちにも聖火リレーのトーチを持たせてあげたいという思いから応募しました。オリンピックのコンセプトにある『多様性と調和』を尊重した共生社会づくりが進展することを願います。個人としても協力していきたいです」と話してくれました。

桜沢小学校へ感謝状の贈呈 交通安全啓発用のCD作成に対して

7月9日に、寄居警察署と寄居地区安全運転管理者協会(市川裕三会長)から、交通事故防止のために交通安全啓発用のCDを作成したことに対して、桜沢小学校へ感謝状が贈呈されました。このCDは、町の防犯パトロールカーのスピーカーで流され、町民の皆さんへの交通安全の呼び掛けに役立っています。桜沢小学校の児童は「録音するときはとても緊張しましたが、事故を減らすためと思うと、緊張もほぐれ、心を込めて呼び掛けることができました」と話してくれました。



交通安全の出発式が行われました！ コロナ禍で尽力されている医療従事者へ向けて

7月15日に埼玉よりい病院で、寄居警察署と児玉警察署合同の交通安全出発式が行われました。今回の出発式は、コロナ禍において、必死に医療活動をされている医療従事者の皆さんへ、エールを送るために実施されたものです。式典では、警察署員が病院職員の皆さんへ向けて敬礼をする場面もあり、式典の最後には、警察車両の出発パレードが行われ、交通安全を呼び掛けました。



令和4年成人式運営委員会開催！ 素晴らしい成人式を目指して

令和4年1月9日の成人式に向けて、第1回目の会議を行いました。委員は、寄居・城南・男衾各中学校出身の19～21歳の卒業生で構成され「自分たちが主役の成人式」をつくり上げるために活動しています。委員の一人は「特殊な状況下ではありますが、できる範囲で成人式を盛り上げることができるように努力していきたいと思います」と話してくれました。

